

厚木支部 気楽な散策会 # 5 開催報告 「原町田七福神巡り」

令和 6 年 2 月 2 日

年明け最初の散策会は恵方参りを兼ね、原町田七福神巡りを実施しました。令和 6 年の恵方は東北東ですので、厚木市から見て東方向にある東京都町田市の駅周辺の寺社等に設置された七福神を巡りました。町田市の中で駅周辺の地域は原町田と呼ばれています。元は鎌倉街道の宿場でしたが、江戸時代後期以降に八王子から横浜へ絹を運ぶための絹の道の中継地となり、大山街道の脇往還でもあったことから商業地として発展してきた街です。町田市政 50 周年を記念し、2009 年(平成 21 年)に原町田商店街の有志によって原町田七福神が設置されました。



小田急町田駅東口のカリヨン広場に集合し、大黒天にお参りして七福神巡り開始です。次に向かったのは弁財天を祭る母智丘(もちお)神社。集合写真を撮り、弁財天のスタンプを押します。原町田七福神巡りではスタンプラリー用色紙が用意されており、寺社ごとの七福神スタンプを押印しながらゴールを目指します。毘沙門天(浄運寺)、福祿寿(商工会議所)、寿老人(勝楽寺)、恵比寿神(町田天満宮)、布袋尊(宗保院)と巡って、約 4km・2 時間の行程でした。

七福神を巡った後は、桜肉で著名な柿島屋で懇親会を行いました。馬刺しに生ビールで乾杯です。料理は肉皿・馬肉のチョリソー・肉みそ豆腐・漬物に肉なべと続き、飲み物も泡盛・どくだみ焼酎等に変わってゆきました。会話の内容も変化しつつ大いに盛り上がりましたが時間となり、次回散策会の実施を約束してお開きとなりました。(文責 梶原)



弁財天を祭る母智丘神社



懇親会場にて 左から 倉林(44C)、石崎(53M)、
岡村(45S)、飯島(46S)、梶原(58E)